

衆議院地方創生に関する特別委員会ニュース

【第200回国会】令和元年12月3日（火）、第5回の委員会が開かれました。

1 地方創生の総合的対策に関する件

- ・北村国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）関健一郎君（立国社）、福田昭夫君（立国社）、山川百合子君（立国社）、清水忠史君（共産）、藤田文武君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

関健一郎君（立国社）

（1）路面電車

ア 全国各地で生活の足として機能する路面電車に係る政府としての位置付け

イ 路面電車を軸としたまちづくりに対する補助等の整備状況

ウ 車を主体とした移動手段から鉄道を軸とした交通インフラへ転換することによる地方自治体のメリット

エ 人口減少、高齢化を迎える地方都市におけるまちづくり全体に対する支援の必要性

（2）全国の銘菓

ア 銘菓を販売する店舗が地域の活性化に及ぼす影響

イ 政府による銘菓、菓子メーカーに対する支援の内容

ウ 銘菓を販売する企業に対する奨励の取組として政府が商品を格付けすることの可否

エ 民間企業が創設する賞に対して政府が審査プロセスの透明化を担保することの可否

福田昭夫君（立国社）

（1）過疎過密の解消及び国土の均衡ある発展ができなかった理由についての大臣の見解

（2）地方創生担当大臣として大臣が最も取り組みたいと考えていること

（3）去年の出生率

（4）東京一極集中是正の目標時期を先送りしたとの報道の真偽

（5）三大都市圏における近郊整備地域整備計画に基づいて行う一定の補助事業又は直轄事業に係る国の補助負担率の引上げ措置の有無

（6）定住自立圏構想と連携中枢都市圏構想に係る総務省の財政措置の在り方

山川百合子君（立国社）

（1）保育士確保施策

ア 国家戦略特区における地域限定保育士制度の成果

イ 少子化対策に取り組む大臣の意気込み

ウ 保育士給与について地域の実情を十分に反映したものとする必要性

（2）地方分権改革に関する提案募集方式

ア 令和元年提案の分野別及び措置内容別の件数の割合

イ 令和元年提案における権限移譲の割合が低いことに対する大臣の所見

ウ 調整対象外となる提案の内容及び提案募集の検討のスケジュール

清水忠史君（共産）

観光振興及び日本型 I R

- ア 観光振興と地域住民の生活環境との調和についての大臣の見解
- イ 日本型 I R は地方創生に資するものであるかについての大臣の認識
- ウ 日本型 I R と地域住民の生活環境との調和についての大臣の見解
- エ I R 整備法に定めるギャンブル依存症対策による地方への悪影響の防止に係る効果
- オ 区域整備計画の作成において社会的経済的コストについても地域住民や議会に提示する必要性
- カ I R 整備法に定めるカジノ事業者による金銭貸付業務の対象
- キ 日本型 I R と地方創生の両立の可否についての大臣の見解

藤田文武君（維新）

- (1) 東京一極集中是正
 - ア 現段階の現状認識
 - イ まち・ひと・しごと創生総合戦略の K P I の進捗状況
 - ウ 問題の所在
- (2) 基幹となる政府関係機関を地方に移転すべきとの考えに対する政府の見解
- (3) 地方拠点強化税制
 - ア まち・ひと・しごと総合戦略の K P I の進捗状況
 - イ インセンティブが過少であるとの考えに対する政府の見解
- (4) 消費税の地方税化についての政府の見解
- (5) 地方創生をめぐる 5 年間の総括と今後の取組についての大臣の認識